

# 市議会だより

平成20年  
NO.61

ぶぜん 



写真は本議会・委員会視察の風景です。

## 主な内容

- ◆ 6月定例会議案審議結果 …… 2P
- ◆ 主な議案の概要 …………… 3P
- ◆ 一般質問 …………… 4P～

## 次の定例会市議会は9月

● 議会へのご意見をお寄せ下さい ●  
豊前市大字吉木955 TEL.82-1111内線1311  
<http://www.city.buzen.fukuoka.jp>

## 6 月 定例会議案審議結果

議案番号	議 案 名	付託委員会	議決結果	
議案第43号	農村地域工業等導入促進法に基づく豊前市税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例の制定について	総 務	全会一致	可決
議案第44号	豊前市乳幼児医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について	文教厚生	全会一致	可決
議案第45号	豊前市母子家庭等医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について	文教厚生	全会一致	可決
議案第46号	豊前市重度心身障害者医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について	文教厚生	全会一致	可決
議案第47号	豊前市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	総 務	全会一致	可決
議案第48号	豊前市営住宅管理条例の一部を改正する条例の制定について	産業建設	全会一致	可決
議案第49号	豊前市ふるさとづくり寄附条例の制定について	総 務	全会一致	可決
議案第50号	専決処分について（豊前市税条例の一部を改正する条例の制定について）	総 務	全会一致	承認
議案第51号	専決処分について（平成20年度豊前市老人保健特別会計補正予算 第1号）	文教厚生	全会一致	承認
議案第52号	専決処分について（平成20年度豊前市住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算 第1号）	総 務	全会一致	承認
議案第53号	豊前市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	文教厚生	全会一致	可決
意見書案第3号	「携帯電話リサイクルの推進を求める意見書」（案）の提出について	文教厚生	全会一致	可決
請願第2号	「国による公的森林整備の推進と国有林野事業の健全化を求める意見書」（案）の提出を求める請願	産業建設	全会一致	採択
請願第3号	教育予算の確保と充実を求める意見書の提出に関する請願	文教厚生	賛成多数	継続審査
諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	—	全会一致	異議なし
推薦第1号	豊前市農業委員会委員の推薦について	—	3名推薦	
選挙第10号	吉富町外一市中学校組合議会議員の補欠選挙について	—	指名推選	
—	「合併問題調査特別委員会」の設置について	—	賛成多数	可決

# 議案15件を可決！

## ―おもな議案の概要―

平成20年第3回定例会は、6月3日から6月19日までの17日間の会期で開催されました。

本定例会には、条例9件、補正予算2件、諮問1件、推薦1件、意見書1件、特別委員会の設置1件の合わせて15議案が提出されました。提出された議案の多くが所管の常任委員会で慎重に審査され、すべての議案が原案どおり可決されました。

請願が1件が採択され、1件が継続審査となりました。また、補欠選挙1件が行われ、1名選出されました。

## 条例

■農村地域工業等導入促進法に基づく豊前市税の課税免除に関する条例の一部改正について

同法第10条の地区等を定める省令の改正に伴う改正です。

■豊前市乳幼児医療費の支給に関する条例の一部改正について

福岡県乳幼児医療費支給制度の改正に伴う改正です。

■豊前市母子家庭等医療費の支給に関する条例の一部改正について

福岡県母子家庭等医療費支給制度の改正に伴う改正です。

とづくりを推進するために、新たに制定された条例です。

■豊前市手数料条例の一部改正について

戸籍法及び地方公共団体の手数料の標準に関する政令の一部改正に伴う改正です。

■専決処分について（豊前市税条例の一部改正）

地方税法の一部改正に伴い、専決処分したものです。

## 予算

■専決処分について（平成20年度老人保健特別会計補正予算）

専決処分について（平成20年度住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算）

これらについては、平成19年度決算において、歳入が歳出に不足する見込みとなり、繰上充用措置を専決処分したものです。

## 意見書

■携帯電話リサイクルの推進を求める意見書（案）の提出について

使用済みの携帯電話の適

正な処理とレアメタル等の有用な資源の回収促進を図るための意見書案ですが、全会一致で可決されました。

## 請願

■国による公的森林整備の推進と国有林野事業の健全化を求める意見書（案）の提出に関する請願

森林所有者の経営意欲を高め、森林の整備に対する公的機関の役割の強化、山村の再生に向けた積極的な取組みを図るために出されたのですが、全会一致で可決されました。

■教育予算の確保と充実を求める意見書の提出に関する請願

今後まだ検討する必要があるということで、継続審査となりました。

## 諮問

■人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

市長からの提案に対し、全会一致で異議なしということになりました。（敬称略）

## 推薦

■農業委員会委員の推薦について（敬称略）

3名の方を推薦しました。

豊前市大字三毛門 堀 晴樹

豊前市大字畑 井上一博

豊前市大字才尾 今吉里見

## 選挙

■吉富町外一市中学校組合議会議員の補欠選挙について

指名推薦により、1名選出しました。

山崎 廣美 議員

## 特別委員会の設置

■合併問題調査特別委員会の設置について

今後の市町村合併について研究調査をするため、賛成多数で設置されました。

# 一般質問

6月定例会の一般質問では、12名の議員が市政について質問を  
しました。質問と答弁の要旨については次のとおりです。

	質問者	質問事項
11 日 (水)	古川哲也	1. 市町村合併について 2. 総合計画（後期）について 3. 駅名について
	尾澤満治	1. 豊前市集中改革プランについて 2. 図書館業務について 3. 築上中部、北高跡地について
	榎本義憲	1. 行財政改革について 2. 合併問題について 3. 入札のあり方について
	爪丸裕和	1. 三毛門駅舎改修工事について
12 日 (木)	岡本清靖	1. 林業の振興について
	尾家啓介	1. 豊前市財政について 2. 公共工事について 3. 水道事業運営審議会の役割と活用
	福井昌文	1. 子育て支援について 2. 企業誘致について
	磯永優二	1. 三毛門駅舎随意契約の経過について
13 日 (金)	鎌田晃二	1. 成年後見制度について 2. ジェネリック医薬品普及について 3. 災害防止対策について 4. 豊前市営住宅管理条例について
	吉永宗彦	1. より開かれた住民本位の市政推進に向けて
	山崎廣美	1. 少子化対策と子育て支援について 2. 後期高齢者医療制度の施行について 3. 一次産業の振興について 4. 食育、地産地消と米飯給食について 5. 今後の豊前市政について
	渡邊 一	1. 入札制度とは何か 2. 市町村合併の経過と今後の方針

## 古川議員の質問

### 1 市町村合併について

議員 吉富町との法定協議会が、一度も開かれず、一年以上経過した。市長の考えに変わりは無いのか伺いたい。

市長 「豊築は一つ」の理念に変わりはない。新しい法律の期限内実現を目指し、誠意をもって努力したい。改選後の市議会にも協力をお願いしたい。

議員 吉富町長の発言で、「一万回言われようと合併はしない。それより、自分の市の発展にエネルギーを使つたら…」との発言に対し、市長の見解を伺いたい。

市長 吉富町とは既に多くの事務事業を共同で行っており、まずはテーブルについて頂き、いろんな意見交換ができればと願っている。

議員 合併を勧告した県の動きも最近見えてこないが…。県はより強い勧告、指導はないのか。

市長 県とは接触を保っているが、合併に慎重な町長に対して動きあぐんでいるものと思われる。

## 2 総合計画(後期)について

**議員** 後期五カ年の基本計画ができ、市長と職員との膝詰り議論を行っているとのことだが、職員の意識改革は図られているのか。

**市長** 職員の多くが総合計画書をよく知らないとのこと、議会から指摘を受けてきたところである。

計画策定後、現在まで職員との意見交換会を6回実施したが、毎回、活発な意見が出され、有意義な研修になっている。引き続き全職員との対話を行いたい。

**議員** 市内全戸へ概要版が配られたと思うが、計画はどのよ

うに進んでいるのか伺いたい。

**市長** 基本計画を実現するため、向う3年間の実施計画をその推進を図っている。

**財務課長** 概要版には載せていないが、各項目ごとに数値目標を掲げ、その目標達成に全職員一丸となって取り組みたい。

## 3 駅名について

**議員** 年頭挨拶で駅名変更についての市長の発言があったが、市の考えをお聞きしたい。

**財務課長** 過去、商工会議所から駅名変更の請願が出され、当時、「宇島駅名改称促進協

議会」を設置し協議を行ってきた。

名称は「豊前市宇島駅」の答申を受け、国鉄(現JR)に陳情したが、実現しなかった経過がある。

**議員** 既に変更が決定したかのような話になっている。市民に正しい情報を伝えるようにして欲しい。

**市長** 国鉄も民営化され、当時は駅名改称は難しくありません」とのJR関係者の話があっただけで、具体的には進んでいない。宇島駅には百年の歴史もあり、地元の方々の了解が先決だと考えている。

## 尾澤議員の質問

### 1 豊前市集中改革プランについて

**議員** 平成17年度に5か年の計画で集中改革プランが策定され、実施されているが、今までの取組みや進捗状況について伺いたい。

**総務課長** このプランは、行財政改革の一環として策定されたが、平成18年度は約2億2900万円の効果が図られた。経費の削減、各種施設の指定管理者制度への移行や民間委託、各種補助金の削減など計画的に進めている。

また女性の登用、職員の意識改革など研修の機会を充実しながら、人材育成についても取り組んでいる。

**議員** 今後の取組みについて伺いたい。

**総務課長** 数値目標を明確にしなが、今後も更なる経費削減はもちろん、企業誘致、人口増等の取組みをし、自主財源の確保にも努力したい。

**議員** 市民に対する情報提供やホームページでの意見聴取について伺いたい。

**総務課長** 市報に、数値目標を示し、財源効果を数値化して掲載している。今後も市民に分かりやすくお知らせした

い。意見聴取については、ホームページや目安箱等にて、市民からのご意見、ご要望を頂戴したい。

**議員** 公民館の整理・統合は平成20年度となっているが、公民館と小学校の複合施設というのはどうか。

**総務課長** 財政状況、地域の実情や現状など考慮し議論したい。



### 2 豊前市立図書館業務について

**議員** 4月より指定管理者へと移行したが、図書館の利用状況について伺いたい。

**教育長** 利用者数は、4、5月は前年度に比べると増加している状況である。

**議員** 図書館運営について伺いたい。

**教育長** 特定非営利活動法人プロジェクトボダイに運営をさせていただいている。今後は、チェック機能として、図書館の運営に関するモニタリングを実施し、運営状況の把握を行いたい。

**議員** 新しく北高跡地に図書

## 総合計画の構成

- 総合計画は以下の3つで構成されています。



### ● 基本構想 (平成15~24年度)

まちづくりの基本理念と市の目指す将来像を示します。

### ● 基本計画

(平成15~19年度からと平成20~24年度までの前期、後期に分かれます)

基本構想を受けて、本市の将来の目標を実現するための施策を分野ごとに明らかにします。

### ● 実施計画

(計画期間は3年とし、ローリング方式により毎年見直しを行います)

基本計画で定めた施策を実施するため具体的な事業を社会情勢や財政状況を考慮して取りまとめた短期計画書です。

館が移転するというが、どうなのか。

**教育長** 北高跡地に新しい図書館を移転する予定である。

移転後もより良い運営、利用者の事情に応じた運営ができるよう、各関係機関と共に協議していききたい。

**議員** 指定管理者に関する考え方を伺いたい。

**教育長** これまで行政にはできなかつた運営ができるようになることが第一のメリットと考えている。今まで以上に良いサービスを行いたい。

### 3 築上中部、北高跡地について

**議員** 築上中部跡地についてのようになされるのか伺いたい。

**市長** 中学校再編に伴う統合中学校用地として保有することにした。

**議員** 統廃合については、各関係機関と共に慎重に協議していただきたい。学びの場としてこの素晴らしい跡地を利用していただきたい。

**市長** 図書館、文化施設等の複合施設として活用する予定である。また、残地について

は市のまちづくりゾーンと位置付けて、市の活性化につながるよう有効活用したい。

**議員** 市民の意見を聴き、豊前市の新しいまちづくりをしてほしい。

## 榎本議員の質問

### 1 行財政改革について

**議員** 行財政の確立は、地域に住む住民の皆様が納得し、不審や不安を持つことなく、安心して暮らせるまちづくりのために行うべきと考えるが、市の考えはどうか。

**総務課長** その意見に相違はない。より質の高いサービスを提供し、また、計画が単なる計画で終わらないよう注意深く点検しながら、職員一丸となつて取り進む決意だ。地方自治体を取り巻く財政状況は厳しいが、市民の目線に立つて運営していききたい。

**議員** 豊前市の固定資産税の税率は1・6%だが、県下のほとんどの市や近隣の市町村は1・4%だ。0・2%高ければ、2億円の税収増となる。その分で何かやっているか。総務課長 県下の市のほとんどや類似団体が都市計画税を

含めると、1・6%だ。今後十分注意しながら、魅力あるまちづくりをめざしたい。

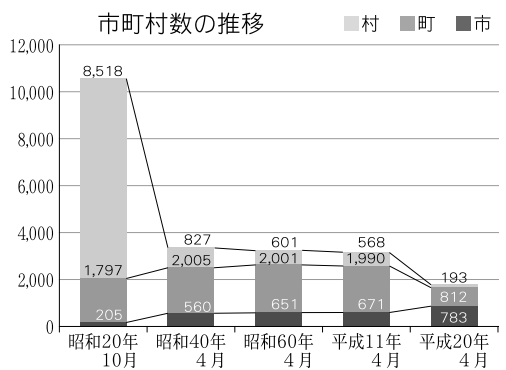
**議員** 税率が高いということが合併が進まない理由の一つだと思うが、その点はどうか。

**市長** 合併できない要因の一つという指摘は、否定しない。財政が厳しい中ではあるが、前向きに検討したい。

### 2 合併問題について

**議員** 合併は強制されるものではなく、そこに住む住民の皆様が納得し、それぞれの市町村の意見が生かされ、素晴らしいまちづくりのためにするものだと考える。豊前市がどこからでも合併してほしいというまちづくりをするべきだと考えるが、そのことについて、どう思うか。

**市長** 全国で3300あった市町村が、1870になつていくが、合併でより厳しくという意見も多い。財政問題をどうきちんとし、魅力あるものにしていくかが大事だと思う。豊前市としては、築上郡とレベルを合わせながら、いろいろな施策に取り組むことがポイントだろうと思う。



**議員** 財政問題を理由に合併するのは、あまりにも魅力がないのではないかと。豊前市を真剣にどうかしたいという気持ちで考え方を述べてほしい。

**市長** 合併は、お互いに胸襟を開いていくということが前提になると思う。ただ、財政の問題をどうしていくかは大きなテーマになると思う。

**議員** 後期基本計画の中に、平成24年に人口3万2500人という計画をしているが、見通しは。

**財務課長** 基本構想を策定する段階で、人口3万2500人という計画をしている。これは期待数値でもあり、今後の努力目標として頑張りたい。人口増対策については、限られた財源を有効活用し、あらゆる可能性を求めていきたい。

### 3 入札のあり方について

**議員** 三毛門駅舎改修について随意契約で、1000万円の工事をしたのはどのような理由からなのか。

**副市長** 地方自治法施行令第167条の2第1項に随意契約についての規定があるが、一般競争入札を原則とする契約方法の例外として法的に認められた契約方法であり、この工事は、時価に比べて、著しく安価ということで行つた。運用に際しては慎重かつ十分な検討を行うこととしている。

**議員** 設計や検査は、どこがしたのか。

**財務課長** 財務課の技術課長補佐が主任検査員を兼ねており、もう1人の検査員と2名で行つた。本来独立すべきであるが、小さな自治体であり、職員削減の中、兼務もやむを得ず、精一杯努力している。

**議員** 決裁は市長にあるが、これについておかしいと思わなかつたか。

**市長** 無人の三毛門駅を有人化し、地元で切符売りや駐車場の管理を委託している。また、消防車庫の建設という地元の要望、地域特性に合致しており、随意契約でいいということでした。

## 爪丸議員の質問

### 1 三毛門駅舎改修工事について

**議員** 4月9日の新聞に、1000万円もの随意契約という記事が出ていた。福岡市民オンブズマンの「地元要望や安価という理由だけでは随意契約の理由にならない。競争入札こそが当然だ。」というコメントも載せられていた。今回の1000万円の随意契約についての市長の考えは。

**市長** 1000万円を超える随意契約は、この10年間でも11回行われている。今までの経緯等もあり、今回の契約はきちっとしたものだとは判断している。

**議員** 受注業者が許可業者かどうか。また、経営事項審査を受けているか。ランクはどうか。市の指名願いを出しているか。

**財務課長** 建設業の許可業者であるが、指名競争入札に参加できる、いわゆるランク付けを行う市の資格名簿には登録されていない。

**議員** 建設課とは、協議していないのではないか。

**市長** 建設課の職員とそのプランについて協議をしたが、消防車が入る所に柱があり、

それを撤去することはできないということだった。そこで、その事情を地元と相談した。

**議員** 安価という理由で随意契約をしたということだが、屋根、床、壁、天井等既存の物が多く、安価とは言えないと思うが。

**財務課長** 業者からの見積書と財務課職員の積算書を比べたところ、価格が安かった。

**議員** 受注業者から出てきた見積書をチェックした職員は、建築士の資格を持っているのか。

**財務課長** 建築士の資格は持っていないが、経験豊富なベテランで、土木工事・建築工事を問わず、検査、検査をやっている。

**議員** これまでも、いくら地元からの要望とはいえ、ランク制を導入しているという理由で、地元業者であっても入札指名をしなかったと思うが、今後は、地元から要望があれば、すべて随意契約にするのか。

**副市長** 入札の方法には4種類あるが、原則としては一般競争入札か指名競争入札になるのかと思う。

**議員** 今回の件で、資料の提出を求めたが、情報公開条例の規定に基づき、非公開にされた。これは、議会軽視、住

民軽視ではないか。

**市長** 提出できる範囲で出してくれということと言った。今が初議会なので、これからのことだと考えている。

**議員** 建設課の平面図には、新築工事となっているが、どうしてそれが改修工事になったのか。

**財務課長** 当初、建設課が積算したのは、改装工事で、新築ではない。

**議員** 執行部としても、不正をしつかり認めて、とるべき措置をとるべきではないか。

**市長** 一概に、そうとは言えないと思う。



改修後の三毛門駅舎

## 岡本議員の質問

### 1 林業の振興について

**議員** 森林は林産物の生産の

みならず、国土の保全、水源の涵養、野生動植物の保護、二酸化炭素の吸収等多くの役割を担っている。本市の面積の約62パーセントは森林に覆われているが、木材価格の低迷、後継者問題等、林業を取り巻く状況は大変厳しいものがある。

これからの林業を考えるうえで、分収林事業も一つの手段と考えるが、これまでの実績、また森林所有者に対してこの事業がどれだけ把握されているのか伺いたい。

**農林水産課長** 分収林の仕組み、契約の基本条件等について市報を通じて、林家のみならずへお知らせしてきた。

平成11年度から15年度まで3件、面積で3・4haの契約を行ったが、国内産木材価格の低迷により、現状では収益が見込めない状況である。したがって、現在は森林所有者の造林費の軽減を図るため補助事業の活用を図っている。

**議員** 平成20年度から福岡県森林環境税（県民税均等割を納めている人を対象に年間500円）が導入されたが、豊前市ではこれをどのように生かして事業に取り組むのかお聞きしたい。

**市長** 放置され荒廃した民有林の実態調査を行い、所有者

と協定を締結のうえ、下刈り、間伐等の事業を行いたい。

**議員** 本市は豊かな自然に恵まれている。その自然を守りながら、森林の整備を行っていくことが大切な事と考えるが、求菩提山周辺の施策、現状はどのようになっているのか伺いたい。

**教育長** 平成15年に「求菩提山整備基本計画書」を策定し、自然との共生、歴史資産の保全活用を理念に整備を進めている。

**議員** 観光客は増えていると聞くが、山間部では空き家が目立つ。その対策は如何に。

**市長** オナー制度を含めて空き家対策に取り組んでみたい。

**議員** いろんな角度から、是非とも中山間地の振興を図っていた、いただきたい。

## 尾家議員の質問

### 1 豊前市財政について

**議員** 政府の財政運営は益々厳しくなる。当然、地方交付税の配分も厳しいものになると思われるが、豊前市の交付税の減額見通しとその対策を伺いたい。

**財務課長** 三位一体改革に引

き続き、歳入歳出一体改革が国から示されており、地方財政計画も縮減されている。そのような中、地方交付税の減額も予想されるが、平成20年度は地方再生対策費が新設されたことから、結果として増になった。

しかし、次年度以降増加される保証はなく、平成14年度から比較すると10億円の減少になっている。

**議員** 本年度から公営企業会計が4事業になったが、繰出金の状況、今後の見通し、その対策についてお聞きしたい。

**財務課長** 繰出金は4会計で、総額4億円前後で推移している。水道事業では伊良原ダム完成後の責任水量問題、公共下水道事業では増大する公債費の問題など注視していかねばならない。

会計別に策定している集中改革プランの着実な推進を図る必要があると考える。

**議員** 政府は財源不足に対応するため、臨時財政対策債の発行を許可し、対応してきた。その元利償還金相当額は地方交付税で補填することになっているが、その発行を出来る限り抑えるべきと考えるが…。

**財務課長** 地方交付税の不足分に対応するため借り入れを

行っているが、当面はこれを活用せざるをえないと考えている。ご理解願いたい。



上町団地

## 2 公共工事について

**議員** 市は人口増対策を重要施策と位置づけているが、上町団地第1期工事の完成は人口増対策につながっているのか。

**副市長** 公営住宅法の適用を受け、従前の入居者を優先しなければならぬが、2割強の新規入居者を確保したい。

**議員** 諸物価が高騰しているこの最悪の時期に第2期工事を発注することは得策ではない。延期する考えはないか。また、民間活力を利用したPFI方式も検討すべきではないのか。

**副市長** 市民の問合せも多く、期待が寄せられている。時期を見て発注したい。PFI方式については検討したが、思ったほどの削減効果が見込めなかったため、見送った経緯がある。

**議員** 一般競争入札の試行期間の状況と今後の方針について伺いたい。

**副市長** 昨年度、11月発注までの1000万円以上の工事をすべてを条件付一般競争入札で行った。平成20年度についても1000万円以上を対象に事後審査型へと変更し、合わせて郵便入札も検討したい。

**議員** 試行期間も終わり、対象工事を500万円以上に、またより多くの入札参加を促すために業者のランク付けも見直すべきではないのか。

**市長** 検討課題とさせていただきます。

## 3 水道事業運営審議会の役割と活用について

**議員** このことについて見解を伺いたい。

**上下水道課長** 審議会は事業の健全かつ円滑な運営を図るため意見等を頂く機関で、平成13年に会を立ち上げ、料金改正を行った経過がある。

**議員** 豊前市の水道の根底に

ある最大の欠陥は企業団からの「高い受水費」にある。この改善に審議会を開き、検討する必要があるのではないかと。

**上下水道課長** 当然議題になるかと思う。企業団からの受水量の割り当ては豊前市だけで解決できない。

現状では給水人口も徐々に増え、また赤字も年々減っており、伊良原ダム完成後も対応できると考えている。

**議員** 人口の減少、節水型社会への移行等により水の需要は伸びない。反面、更に新たな受水費の負担など厳しい経営を強いられる。これ以上市民に負担はかけられない。情報公開をしながら、しっかりと経営を望む。

## 福井議員の質問

### 1 子育て支援について

**議員** 子育て支援の一環である学童保育の状況について、施設のスペースに無理はないのか、待機者はないか。

**福祉課長** 学童保育は、昼間保護者のいない家庭の小学校低学年、10歳未満の児童を対象として、市内8か所で行われているが、希望者の増加に

伴い、施設の確保が困難になりつつある。待機児童はいないが、低学年の受入れが限界近い状態になっている。

**議員** 1か所の定員が70名以内ということだが、三毛門は超えているのではないかと。

**福祉課長** 最高時で72名で、平均すると、実質69名だ。

**議員** 少子化対策、人口増対策の一環として、小学校6年生まで引き上げることについて、どのように考えているか。

**福祉課長** 1か所に1教室になつており、今後人数が増える見込みなので、低学年を重視して受け入れたい。

**議員** 北校の跡地を利用するということについては、どうか。

**福祉課長** 安心・安全という立場から学校に近いところを確保したいと思う。

**議員** 豊前市の場合、保護者の負担金はいくらか。

**福祉課長** 利用料は、1人4000円。おやつ代が1人2000円。

**議員** スペースの状況だが、場所によって格差が大きいようだ。少しでもスペースの余裕を。

**福祉課長** 国の基準が1学童当たり1・65㎡だが、豊前市では1・8㎡を基準としている。





## 2 企業誘致について

**議員** 今後の工業団地建設についての執行部の考えは。

**まちづくり課長** 東部工業団地は平成19年3月で完売しており、現在その北側を中心に拡張について協議・調査を行っている。企業誘致活動を推進するには、用地確保が最優先課題だと考えており、さまざまな手続があるが、県の企業立地課等と連携をとりながら、実現に向けて努力したい。

**議員** 企業誘致に向けて、どのような対策をとっているか。

**市長** 誘致活動は、県の企業局、企業立地課と頻繁に相談している。県知事も相談している。また、東京に行ったときなどは企業にセールスしている。

**議員** 東部工業団地の北側に新たに計画とのことだが、具

体的に面積や期間は決まっているのか。

**まちづくり課長** まだ決まっていない。夏ごろまでには、具体的な場所や面積を確定し、設計事務に入っていきたい。

**議員** 北九州市は、愛知県に出張所を出して職員を派遣して企業誘致をしているということだが、豊前市にはそういう考えはないか。

**市長** 今、県下で出張事務所を出しているのは、北九州、福岡、飯塚だと思う。事務所を開設するには、相当な経費がかかる。福岡県の出張事務所は、最近非常に積極的なので、市としては県に協力支援をいただこうと思っている。

**議員** 全国の自治体が企業誘致合戦を行っている中、豊前市だけが取り残されることのないよう、今後の前向きな努力に期待する。

## 磯永議員の質問

### 1 三毛門駅舎随意契約の経過について

**議員** この三毛門駅舎の改修について、どこの課が概算設計をして、当初予算ではどの課に予算がついたのか。

**総務課長** 総務課には技術職員がいないので、概算設計に

ついては、建設課にお願いした。予算は総務課につけた。

**議員** 随意契約にしたことで、いくら安く買ったのか、その根拠を示してほしい。

**財務課長** 業者の見積もり金額が1000万円、市の設計金額が1290万円だった。8割以下の水準であれば、客観的に見て安価であろうと判断した。

**議員** 随意契約となった理由の中に、緊急を要したということも入っているようだが、当初予算で組んでいるのだから、暮れの歳末警戒に間に合わせたいというのは、4月から分かつていることなので、理由にならないと思う。

**総務課長** 建設課から1000万円では工事の発注ができない、補正予算を組んでほしいという要請があったが、三毛門駅周辺の防犯上の観点から、ユニークな方法として駅の中に消防車庫を作るということで、地元の関係機関といろいろと協議をした結果、予算の範囲内でやることとなった次第だ。

**議員** 地元からの強い要望もあり、しなければならぬことであつたのであれば、どうして予算を削ったのか。

**財務課長** 当初予算の査定は、財務課でやった。財政状態が

厳しく、改修にここまでかかるとは思わなかったため、当初予算を1000万円に減額した。



**議員** 当初、建設課で設計施工する予定だったようだが、実際どこの課の責任で工事が行われたのか。

**財務課長** 予算上は、消防費で組んだが、駅舎の関係もあり、また財務課に技術者もいるので財務課で進めることとした。

**議員** 役所の事務の流れは、主に事業課が工事を発注し、財務課の検査員がチェックや検査をするということになっているのではないか。

**財務課長** 財務課には、検査員と主任検査員がいる。主任検査員は、財務課の課長補佐を兼ねているが、今回、監督員として事業の執行に当たった。本件に限らず、財務課は庁舎の管理その他で工事を行うことも多々ある。本来は、独立すべき部門だと思うが、

小さな自治体で2名の職員を単独で配置することは難しい状況で、そういう中で適正な対処に向けて、精一杯努力している。

**議員** 消防車庫を作ったことが悪いとか、施工した業者が悪いとか言っている訳ではない。駅舎もよくなって、トイレもきれいになって、作ったことに対しては非常に良かったと思っているが、やり方や手法がまずかったのではないか。

**市長** 今回の場合は特殊なケースで、以前、三毛門駅は無人だったが、地元の協力で駅や駐車場の管理をしていただけ。また、消防車庫の問題もあり、そうした地域事情で判断した。

**議員** 過去10年間に1000万円以上の随意契約工事が11件あるということだが、それは元の工事があつて、付帯工事のケースではないか。

**財務課長** 大半がそうだが、単独のケースもあると思う。

## 鎌田議員の質問

### 1 成年後見制度について

**議員** 高齢者の人口増、障害者の社会参加の促進につれ成

年後見制度の活用が重要になってくるが、市としての取組みや現状について伺いたい。

**福祉課長** 市としてもこの制度については、民生委員・施設の関係者等の意見を聴きながら検討していきたい。また、関連事業として、日常自立支援事業（旧地域福祉権利擁護事業）があり、認知症・知的障害・精神障害などの判断能力が不十分なため日常生活で困っている方を支援する事業がある。社会福祉協議会が窓口となり金銭管理・重要書類の管理等をしている。

●成年後見制度とは…●

認知症・知的障害・精神障害などにより、判断力が十分でない方の財産管理、契約、法律行為等を保護し、支援する制度です。家庭裁判所に申立てをし、その方を援助してくれる人を裁判所が選任します。

**議員** 申立てに要する費用や第三者に対する謝金の助成等についての考え方は。

**福祉課長** 申立てのできる人は、本人・配偶者・4親等以内の親族・後見人・検察官・市町村長となっているが、経費等、実情を考慮し検討して

いきたい。

2 ジェネリック医薬品普及について

**議員** ジェネリック医薬品に対する市長の認識について伺いたい。

**市長** 正直、認識がなかったが、今後は、協議会等に提案し論議していきたい。

●ジェネリック医薬品とは…●

厚生労働省が先に開発された医薬品と同等と認められた医薬品。先発医薬品の特許満了後に、有効成分、用量、用法、効能及び効果が同じ医薬品として新たに製造・販売される安価な医薬品。

**議員** 医療費抑制・個人負担軽減の観点から、ジェネリック医薬品を使用促進する施策を講じる考えはないか。

**市民課長** ジェネリック医薬品の普及は、患者負担軽減、医療、保険財政の改善が考えられるが、いまだ品質、情報、安定供給等で市民・医療関係者の不安が払拭されず、普及が進んでいない状況である。今後、国保運営協議会に提案して論議していきたい。

3 災害防止対策について

**議員** 塔田地区を流れる経済川は国道10号線を挟んで水路・河川に分かれているが何故か伺いたい。

**建設課長** 昭和48年に、河川の改正に基づき、指定する河川については区域を明確にした。経済川については、国道10号線より南側は農業が主であるため水路、北側は住宅等も多くあり河川区域と指定した。

**議員** 経済川は、降雨時に何度も浸水被害が発生している。用水路のため整備には地元負担が生じてくるが、災害での工事ができないのか。

**建設課長** 河川・用水路については、災害復旧要件を満たし採択された場合は、災害復旧工事として可能である。

**議員** 経済川の整備・改善を願いたいかどうか。

**建設課長** 河川区域の指定については、地域の状況、治水対策や環境等に考慮し見直しも必要と考えている。

4 豊前市住宅管理条例について

**議員** 市営住宅入居公募の際、応募者数が受入れ数を超えた

場合は、条例第8条に保安上、衛生上、生活上等の問題を抱えている者を優先的に入居させるという規定があるにもかかわらず、無条件に全応募者で抽選をしている。条例に即したやり方に改善すべきではないか。

**建設課長** 入居の選定については公平を保つため公開抽選を行っている。今後、入居者を選考する場合は、住宅困窮の実情・実態を調査し、困窮度の評価基準や選考委員会等を設ける必要がある。公平さを保つ必要性もあり実施に向けて検討していきたい。

吉永議員の質問

1 より開かれた住民本位の市政推進について

**議員** このことは地方自治の根幹であり、私自身、常にこのことを頭に入れ、訴え続けてきた。時代は今、高度情報化社会であり、更により開かれた市政を目指さなければならぬ。そこで数点伺いたい。

「広報ぶぜん」のあり方、一方的な情報の押し付けになってはいるのか。また、目安箱の状況はどのようになっているのかお尋ねしたい。  
**市長** 「開かれた市民本位の

市政」は私のモットーとするところである。

広報誌については、読者の声、市民の声を載せるようにしたい。また、目安箱については、住所、氏名のはっきりしたものについては、担当課と協議しながら回答をしている。

**総務課長** 情報公開のあり方について、市民の声を掲載していくということを担当課とも協議をし、速やかに実現を図りたい。目安箱については貴重な意見なので、今後どのような形で公開していくか、真摯に検討していきたい。

**議員** 議場にモニターテレビを設置して、議会の実況放送ができないか、お伺いしたい。  
**市長** 費用的な面もあるが、時代も変わり、良いことと考える。

**総務課長** モニターテレビの設置については、時代の流れだと思ふ。低コストでできないか色々な角度から議論しながら、最小の経費で最大の効果を上げるべく、実現に向けて全力で努力する。

**議員** 京築の自治体の中には、本会議の一般質問を役場の庁舎内のスピーカーを通して、全職場に、業務に支障のない程度にボリュームを調整しながら放送している町がある。

このことについて、どう考えるか。

**市長** 行政に生かすことができ、お互いに共有するという意味で、意義のあることだと考える。



議会風景

**議員** 全国各地、先進的自治体では議会基本条例の制定に取り組んでいる。このことは本来、議会内部のことであるが、執行部側との関わりもある。

一例として、一般質問は議員から市の事務事業について質すことだが、逆質問を保障している基本条例が多い。このことについてどう考えるか。

**総務課長** 複雑・多岐に亘る市の事務についてチェックを受けるのが執行部の責務と考えるが、内容によっては、逆にお尋ねさせていただくことも良いことではないかと考える。

る。

**議員** 「開かれた」「住民本位」このフレーズは永久不変なものでなければならぬ。この議会基本条例はまだ、調査・研究中であるが、議会全体でまた執行部を含めて考えていければと考えている。

### 山崎議員の質問

#### 1 少子化対策と子育て支援について

**議員** 学童保育の人数・時間はどうか。また、その時間帯で保護者は満足しているのか。

**福祉課長** 市全体で、265名となっている。この4年間の利用率は、1年生が約40%、2年生が約38%、3年生が約22%と、高学年になるほど利用率が下がっている。時間は午後6時までとなっている。時間延長は現時点では考えていない。

**議員** 妊婦の検診について、現在の無料回数は何回か。

**市民健康課長** 19年度までが2回で、20年度は3回にした。

**議員** 近隣の町は、5回している。本市も5回にしてはどうか。

**市長** 5回にしたいと思う。

**議員** 敬老祝金を節目支給にして、その財源は子育て支援に充てるということだったが、どうか。

**財務課長** 出産祝金や子育てサポートセンター事業、また高齢者対策として温泉利用助成などに充てている。

**議員** 昨年度の出会い応援事業について、お聞きしたい。

**教育課長** 昨年8月に、求菩提キャンプ場で、独身男女それぞれ19名の参加の下、ゲームやフリーストックなどで楽しい時間を過ごした。出会いの機会が少ないので、引き続きしてほしいという意見など出ていた。

#### 2 後期高齢者医療制度の施行について

**議員** 後期高齢者医療制度への移行による混乱や苦情はどうか。

**市民健康課長** 4月1日現在の対象者は4352人で、問い合わせや苦情は411件あったが、制度を正しく理解していた。ただために、詳しく説明をしてお対応している。

**議員** この制度については、お年寄りの方も心配しており、分かりにくいようなので、混乱を招かないように、周知徹底をお願いしたい。

**市民健康課長** 全力を傾けて行いたい。

#### 3 一次産業の振興について

**議員** 原油高騰の影響で、各種生産資材や燃料の値上がりにより一次産業の現場は、悲鳴を上げている。対策はどうか。

**農林水産課長** 今後とも、価格の動向を注視しながら、国・県その他関係機関、関係団体と連携し、支援を行いたい。



#### 4 食育、地産地消と米飯給食について

**議員** 学校給食の完全米飯化の取組みはどうか。

**教育長** 今年度3学期をめぐりに1校か2校で試行してみたい。

**議員** 米の良さが見直され、全国各地で食育、地産地消の成功事例が出てきている。完全米飯化をして、センター方式等の検討をするなど、コスト削減に向けた努力をしていただきたい。

**教育長** 現在豊前市でやっている自校方式は、国や教育審議会の方針でもあり、食育基本法にもうたわれている。

#### 5 今後の豊前市政について

**議員** 豊前市は、人口増対策、企業誘致、環境問題等々さまざまなテーマを掲げている。来年の市長選に向けての意気込みがあれば、お伺いしたい。

**市長** 財政的にも少し余裕がでてきそうなので、住民負担の軽減に向けて知恵を出していきたい。築上北校跡地利用、自動車150万台推進のための企業誘致、市民協働のまちづくり等のため、やってみようかなと思っている。

### 渡邊議員の質問

#### 1 入札制度とは何か

**議員** 市の執行部と議会は、励まし合い、刺激し合い、切磋琢磨しながら、車の両輪の如く、市政の推進を図らなければならぬと思う。三毛門駅舎改修工事の随意契約については、昨日、一昨日と丁々発止の質問・答弁があったが、

議員 私は、合併は目的ではなく、手段だと思う。総務省も、5万人の中心都市の方向性を打ち出しているところ。自動車150万台構想を軸に、

## 2 市町村合併の経過と今後の方針



この問題をどう收拾するのか市長の決断をお聞かせ願いたい。  
市長 行政の透明性を高めていかなければならないということ非常に強く感じた。また、これからの随意契約については、慎重を期すとともに、情報の開示をしていこうと思う。  
議員 決算は既に認定済みだが、なかなか細かいところまでは、議会としても目が行き届かない。こういう癒着と思われようなどこのないよう、執行してほしい。反省の弁はいかがが。  
市長 今回のことを踏まえながら、今後の随意契約についてはもつとはっきり説明ができるようにした方がいいと思っている。

### 全国市議会議長会表彰

秋成茂信議長が、5月28日に東京で開催されました、第84回全国市議会議長会定期総会におきまして、正副議長として市政の振興に努めた功績が認められ、表彰されました。

この地域の将来の見通し、そのための合併をどのようにするかについてお伺いしたい。  
市長 吉富町は、昨年新しい町長になったばかりだったので、静観していたが、1年が過ぎるので、そろそろ腰を上げなければと思っています。吉富町の議員の半数が豊前市と合併をやるとういうことなので、連絡を取り合っていることを認識していただきたい。  
議員 築上町や上毛町との合併はどうか。あらゆる手段を尽くしながら、合併に向けて動けばいい知恵が出てくると思うが、いかがが。  
市長 当時の築城町・椎田町との合併協も白紙になったが、現在、築上町とも頻りに連絡を取っている。築上町は再来

年、町長選挙がある。合併問題は、大きなテーマになると思う。上毛町も難しい面があるろうかと思うが、ポイントだろうと思う。  
議員 企業誘致をするにも、インフラ整備を広域行政として検討する必要があると思う。周防灘湾岸道路構想は、今どうなっているか。  
市長 吉富の方で日豊本線の上を通る、県の工事が始まる。その道路が三楽から東部工業団地に来る。さらに、山国側に第3の橋をかけ吉富まで延ばそうという計画もある。建設費は大分県と福岡県が半分以上負担するという事になっているが、福岡県は非常に熱心だ。吉富町も県の協力を得るのが、一番いいだろうと思う。

## 議会を傍聴しましょう

市議会の様子を知る最もよい方法です。多数の方の傍聴をお待ちしています。

## 会議録閲覧のお知らせ

議会だよりの内容は、議会の様子を要約したものです。会議の詳細を知りたい場合は、総務課・議会事務局にある会議録をご覧ください。また、豊前市のホームページにも「会議録」を掲載していますので、ご覧ください。

「三国志演義」には、善を用い、悪を除く力をもてとせめされている。「破邪顕正」の大勇と智慧なくして、善なる民衆を護っていくことは絶対出来ない。  
私達議員も、勇気と智慧を持って市民を護っていかねばならないと、編集後記をしたためるにあたり、あらためて決意した次第です。

鎌田 晃二

## 編集後記

少子化。高齢者福祉や年金改革。マスコミは毎日のように報じている。いずれも国の将来を決する重要課題だ。これからの国を担う青年たちに、理想や希望を抱かせるものならずよいが、皆さんの未来は真っ暗です。よと、絶望感・虚無感をふりまくことに精出しているようにすら見える。

### \*編集委員\*

委員長	山本 章一郎
副委員長	鎌田 晃二
委員	今本 文徳
委員	榎本 義憲
委員	福井 昌文

市議会だよりは資源保護のため再生紙を使用しています。